

# 施政方針

令和3年度

2月24日、令和3年第2回議会定例会が開会され、冒頭、黒田市長が新年度の施政方針を発表しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の中、感染拡大防止にご協力いただいている市民の皆様、福祉・子育て・教育現場の皆様にご改めて心より感謝いたします。また医療従事者の皆様には心より敬意を表します。

本市ではこれまで、感染拡大防止に努めるとともに、子育て世帯や中小企業の支援、テレワーク導入支援、学校教育におけるICT環境整備などを実施してまいりました。

令和3年度も引き続き、感染拡大防止および暮らし・経済への支援、新しい生活様式に向けた取組を進めてまいります。

ワクチン接種については、円滑に接種を行えるよう準備を進めております。スケジュール等が決まりましたら広報紙やホームページで順次お知らせします。

命、暮らしを社会全体で守るために、市民の皆様には、引き続き感染予防と感染拡大防止へのご協力をお願いいたします。



私が市長に就任してから6年が経過しましたが、この間も高齢化は確実に進んでいます。

一方、昨年本市は98人の転入超過であり、特に14歳以下の子どもと30歳代の転入が多く、子育て世代の流入傾向は、しっかり維持されています。また、合計特殊出生率も、2013年には1.24人であったものが直近の2018年には1.46人に上昇しています。

安全・安心な環境で子ども達が元気に育ち、若い世代が定着し集う、また現役世代と高齢世代が支え合うまちを目指して引き続き取り組んでまいります。

幼児保育・教育においては、民間幼稚園の認定こども園化、新たな私立保育園の開園などにより、令和3年4月には134人の定員増加が見込まれます。

学校教育においては、第一中学校区における施設一体型の小中一貫校の建設に向け、交野小学校と長宝寺小学校の統合校準備を進めております。幅広い年齢の子ども達が、多様な交流の中で相互に触れ合い、新たな発見や考えが生まれる交野型小中一貫教育の実現に向け、全市的に取り組んでまいります。

まちづくりの分野では、星田北エリアにおける都市基盤整備が進んでいます。令和3年度には、星田駅前ロータ

リーの供用開始が予定されています。

このエリアには、身近な雇用の場となる企業の進出も予定されており、若い世代が流入し、まちが成長することにより、本市全体の地域活力の維持につながるものと期待しております。

環境分野では、国が「カーボンニュートラル」「脱炭素」を打ち出したことを踏まえ、地球規模での持続可能な社会という視点で環境基本計画の改定作業を進めてまいります。

本市は、11月3日に市制施行50周年を迎えます。

昭和46年(1971年)の市制施行当時、本市の人口は36,952人でした。市制施行以降、人口増加とそれに伴うインフラ整備が進みました。

現在は、人口減少と公共施設の老朽化の時代となりましたが、これまで市民の皆様とともに築き上げてきた暮らしを支える都市機能や自然・文化等のまちの魅力は、未来に引き継いでいかなければなりません。

今後も社会変化を踏まえ、市政課題や方向性を絶えず更新しながら、国・府と連携し、安全・安心で健康な暮らしや地域の活力維持、まちの成長に向けた市政推進に、市役所一丸となって取り組んでまいります。

一般会計	269億4,010万2千円
国民健康保険特別会計	79億9,000万5千円
介護保険特別会計	60億8,150万7千円
公共用地先行取得事業特別会計	2億6,096万4千円
後期高齢者医療特別会計	14億5,506万7千円
水道事業会計	22億8,083万3千円
下水道事業会計	19億9,191万円
総額	470億38万8千円

## 令和3年度予算の概要

コロナ禍により経済活動が停滞し、市税収入等の落ち込みが予想される中、増加する社会保障関連予算やインフラの老朽化対策等の財源を確保するとともに、将来への投資など、市の魅力を高め、まちを持続的に成長させるための配分となるよう編成しました。

## 1. 子どもが元気に成長する環境づくり

### 子育て

- **保育定員拡大**  
待機児童解消に向け、民間幼稚園の認定こども園への移行促進等により保育定員の拡大に取り組みます。
- **自然保育補助金**  
子ども達が交野の豊かな里山の自然に触れる機会を増やすために、「自然保育補助金」を新設します。
- **病児保育**  
民営化した「あまだのみやちどりこども園」にて、市内の園で初となる体調不良児を対象とした病児保育を実施します。
- **児童発達支援センター**  
機能支援センター(こどもゆうゆうセンター)を拡充し、従来の児童発達支援事業に加え、「障がい児相談支援事業」、「保育所等訪問支援事業」を行う地域の中核的な療育支援施設としての運営を開始します。
- **放課後児童会**  
放課後児童会の開会時間の延長を目指します。



### 学校・教育

- **小中一貫教育**  
「交野市は9年間で育てます」をキャッチフレーズに、児童・生徒の情(こころ)と確かな学びを育む交野型小中一貫教育の実現を図ります。
- **第一中学校区魅力ある学校づくり**  
「(仮称)交野市立交野みらい学園」の整備に取り組むとともに、令和4年4月の小中統合に向け、長宝寺小学校校舎の改修・仮設校舎の整備を進めます。
- **小中学校の適正配置**  
引き続き第三・第四中学校区の学校の規模適正化・適正配置を進めます。

## 2. 支え合う健康・福祉のまちづくり

### 地域福祉

- **外出支援策**  
既存の公共交通機関や、ドアツードアの個別移動手段を活用した支援策の利便性向上を進めるとともに、引き続き効果検証を行い、必要かつ効果的な事業の実施に取り組めます。
- **認知症対策**  
認知症に対する理解促進や予防、見守り体制の充実を推進します。
- **障がい者の相談体制**  
相談支援のワンストップ窓口である「基幹相談支援センター」を、市で運営し、ライフステージを通じた総合的、専門的な相談支援体制の構築を図ります。
- **成年後見制度**  
利用促進を図るため、地域連携の仕組みとして中核機関と協議会の設置に向けて取り組めます。



### 文化・スポーツ活動

- **施設の指定管理**  
市民がスポーツ活動、文化活動を楽しむ場としての文化・スポーツ施設の管理運営を、適切かつ計画的に行える次期指定管理事業者の選定に取り組めます。
- **星の里いわふね**  
今後のあり方について利用団体との協議と併せ専門家等の意見を伺いながら検討します。
- **図書館システムの更新**  
利用者の利便性やサービスの向上を目指すため、図書館システムの更新を行います。